



埼玉県農業技術研究センター



研究機関の紹介

農業技術研究センターは、埼玉県の主穀作、園芸及び畜産部門の公設試験研究機関です。生産現場が大消費地に隣接しているという「地の利」を生かし、埼玉ブランドとなる品種の育成や環境変化に対応した省力・低コスト・高品質生産技術の開発・普及に取り組んでいます。

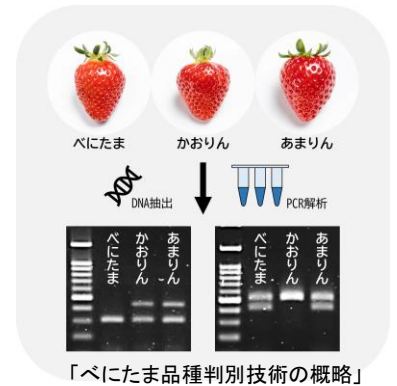
事業概要

【主な研究内容】

- 環境変化対応技術や持続的生産技術の開発
- 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及
- デジタル・アグリテック等を活用した先進的生産技術の開発
- 省力、低コスト、高品質生産技術の開発

【産学連携の取組】

- 技術相談：企業が有するシーズ等の農業への活用方法に関する相談に応じます。
- 受託試験：企業から依頼された特定の課題を試験し、結果を報告します。



産学連携事例

【大学、企業等との共同研究】

令和7年度は大学、企業等との共同研究10課題、企業等からの受託試験10課題を実施。
(主な共同研究課題)

○日本中央競馬会畜産振興事業 IoT技術を活用した子豚損耗低減化試験

子豚の音（鳴き声）や映像から分娩を検知し、分娩直後の事故等を防ぐことにより子豚の損耗低減化可能な分娩管理技術を開発する。

(主な連携先：埼玉大学、(独)家畜改良センター等)

○荒川クマムシくん1号入り混合堆肥複合肥料888号の特性評価

県下水道局が製造する菌体りん酸肥料「荒川クマムシくん1号」を利用した複合肥料（朝日アグリア株式会社製）の連用試験を行い、作物（ホウレンソウ等）の生育への影響や跡地土壌と作物体への重金属類の蓄積量を既存肥料と比較し、特性を把握する。

(主な連携先：朝日アグリア（株）、下水道局)

産学連携窓口 埼玉県農業技術研究センター企画担当

所在地 〒360-0102 埼玉県熊谷市須賀広784

T E L 048-536-0311 F A X 048-536-0315

E-mail k360311@pref.saitama.lg.jp

U R L <https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0909/index.html>

